



『考古学における 自然科学分析』

-蛍光X線分析・圧痕レプリカ法・年代測定法-

内容

可搬型蛍光X線分析装置、分析に用いた圧痕レプリカ、年代測定用の炭化物が付着した土器などを持参し、一部の分析については、実際の分析方法を見ながら解説を行います。

日時

令和7年7月19日（土）
午後2～4時

場所

田名向原遺跡旧石器時代学習館
（旧石器ハテナ館）
実習・講習室

相模原市中央区田名塩田**3-23-11**

定員

30名（定員になり次第締切）

◆◆アクセス◆◆

【公共交通機関】神奈川中央交通バス（当02系統）
JR相模線 原当麻駅から「田名バスターミナル行」又は
田名バスターミナルから「原当麻駅経由北里大学病院・
北里大学行」バス停「田名向原遺跡」下車すぐ。



対象
一般の方

入場料
無料

申込開始
7月5（土）
開始

申込電話番号

042-777-6371

受付時間
9時～17時

講師



小林 謙一 氏
中央大学文学部教授（考古学者）
著書
『縄紋時代の実年代』他多数上梓

主催

相模原市教育委員会